

応用演習：

小学校学習指導要領の4技能5領域から一つ選び、下記を例を参考に3・4人のグループでできる具体的な言語活動とそこで用いられる言語材料を考えてみよう。

目標：自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

思考力・判断力・表現力 (Can-do)

思考力・判断力・表現力のためのCan-do: 自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり、相手に関する簡単な質問をその場でしたりして、**短い会話をする活動。**

知識・技能

What do you like want to be? I want to be～.
Why? (Because) it's ～. Do you like～? Yes, I do.
No I don't. etc.

YouTuber, teacher, pilot, soccer player, nurse,
doctor, game creator, etc

言語活動

具体的言語活動：生徒の興味関心のある話題について簡単な会話をする
好きな職業について話し合う

小学校 外国語科

聞くこと

目標

ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

言語活動

(ア) 自分のことや**学校生活**など、身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞いて、それらを表す**イラストや写真**などと結び付ける活動。

(イ) **日付や時刻**、**値段**などを表す表現など、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取る活動。

(ウ) **友達や家族**、**学校生活**など、身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現で話される短い会話や説明を、**イラストや写真**などを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る活動。

読むこと

目標

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

言語活動

(ア) 活字体で書かれた文字を見て、どの文字であるかやその文字が大文字であるか小文字であるかを識別する活動。

(イ) 活字体で書かれた文字を見て、その読み方を適切に発音する活動。

(ウ) 日常生活に関する身近で簡単な事柄を内容とする掲示やパンフレットなどから、自分が必要とする情報を得る活動。

(エ) 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、絵本などの中から識別する活動。

話すこと [やり取り]

目標

ア 基本的な表現を用いて指示，依頼をしたり，それらに応じたりすることができるようにする。

イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について，簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして，伝え合うことができるようにする。

言語活動

(ア) 初対面の人や知り合いと挨拶を交わしたり，相手に指示や依頼をして，それらに応じたり断ったりする活動。

(イ) 日常生活に関する身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを伝えたり，簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動。

(ウ) 自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり，相手に関する簡単な質問をその場でしたりして，短い会話をする活動。

話すこと [発表]

目標

ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

言語活動

(ア) 時刻や日時，場所など，日常生活に関する身近で簡単な事柄を話す活動。

(イ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて，**自分の趣味や得意なこと**などを含めた**自己紹介**をする活動。

(ウ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて，**学校生活や地域に関すること**など，身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを話す活動。

書くこと

目標

ア 大文字，小文字を活字体で書くことができるようにする。また，語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について，例文を参考に，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

言語活動

(ア) 文字の読み方が発音されるのを聞いて，活字体の大文字，小文字を書く活動。

(イ) 相手に伝えるなどの目的を持って，身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す活動。

(ウ) 相手に伝えるなどの目的を持って，語と語の区切りに注意して，身近で簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現を書き写す活動。

(エ) 相手に伝えるなどの目的を持って，名前や年齢，趣味，好き嫌いなど，自分に関する簡単な事柄について，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書く活動。